

ウiskeyイヤー・2014年 - “拡大する市場”と“高まる関心” - 世界最高のウiskeyやドラマなど… 広がるウiskeyブーム！ 初心者にもオススメ！ 注目のウiskeyスポットとは!?

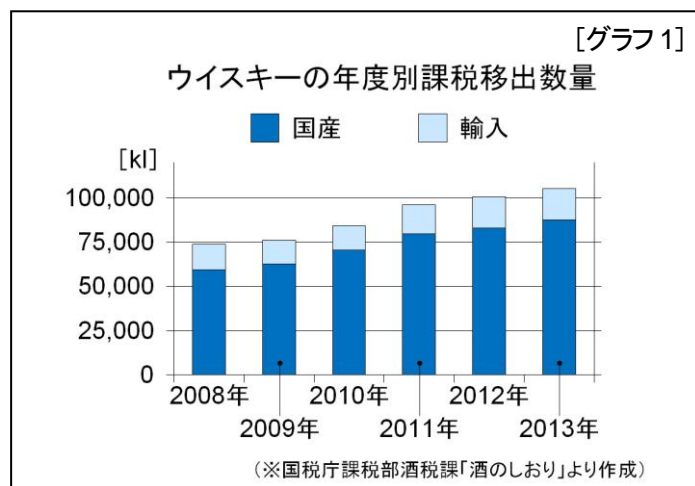
いま注目の商品・サービスや企業の取り組みを紹介する、トレンド総研(東京都渋谷区、URL: <http://www.trendsoken.com/>)の「ピックアップ商品レポート」では、関心が高まるウiskeyブームの中で、気軽に楽しめるウiskeyスポットを紹介します。

※ 本リリースの情報は、URL: <http://www.trendsoken.com/report/food/1134/>よりダウンロードすることができます。

※ 画像データを含む、本プレスリリースの情報については、メディア関係者の方のご利用が可能です。

■ ドラマ、日本のウiskey世界一… 加速する、ウiskeyブーム

2008年にハイボール人気に火がついて以降、市場拡大し続けているウiskey。今年2014年3月に発表された、国税庁課税部酒税課の「酒のしおり」によると、ウiskeyの年度別課税移出数量は2013年度には105,463kl(国産:87,557kl、輸入:17,906kl)。2008年度の73,850kl(国産:59,272kl、輸入:14,578kl)に比べて、**わずか5年の間に4割以上も伸長**しました。[グラフ1]



そんな中、今年2014年は、ますますウiskeyの話題に注目が集まった年となりました。ウiskey市場の盛り上がりや注目度の高さを伝えるニュースも続きました。

<2014年に特に注目を集めた、ウiskeyに関する話題>

- 1月 サントリーホールディングス株式会社が、アメリカの大手スピリッツメーカーベーム社の買収を発表
- 4月 酒類の直販を開始した「Amazon.co.jp」が、地酒とシングルモルトウiskeyに注力
- 9月 ウiskeyをテーマにした朝ドラが放送スタート
- 11月 「シングルモルトウiskey山崎 シェリーカスク2013」が、イギリスの著名なウiskeyガイド「ジム・マレー ウiskey・バイブル2015」により、世界最高のウiskeyに選出

各社の好調な売上も報じられている2014年は、1年を通してウiskeyの話題が絶えない年でした。特にウiskeyをテーマにしたドラマが大きな話題を集めており、今後のさらなるウiskey人気の加速につながることを期待されます。

■ 本格ウiskeyへの注目の高まりも！ Web検索も1.5倍に伸長

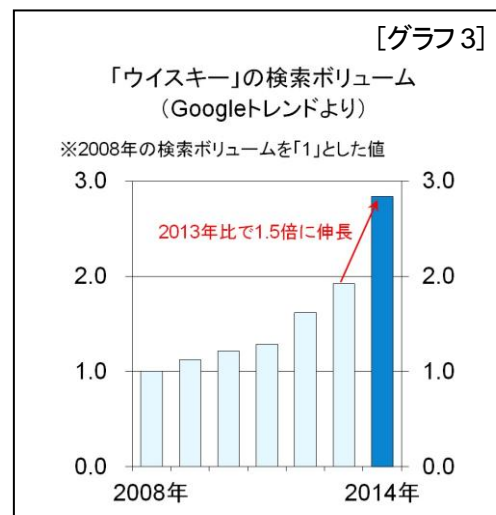
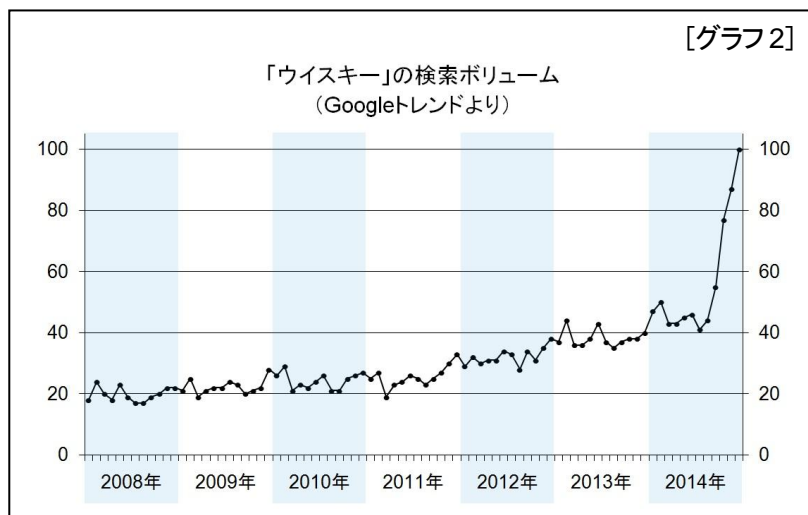
<マーケット分析と注目のポイント> (トレンド総研 川浦 真吾)

ここ数年間のウiskey人気を支えてきたハイボールは、若者を中心に“定番のお酒”として、すっかり定着しました。そんな中、今年、2014年のウiskeyブームの特徴は、本格ウiskeyへの関心の広がりです。今年のようなウiskeyのニュースも、本格ウiskeyに関する話題が多数見受けられました。

そこで、人々のウイスキーへの関心度の変化を探るために、**Googleトレンドにより「ウイスキー」というワードの検索ボリュームの推移を調べました。**

その結果、年度別課税移出数量と同様に、「ウイスキー」の検索ボリュームも、2008年以降、右肩上がりの傾向にあることが分かりました。[グラフ2] また、同データを1年ごとの変化で比較すると、2012年～2014年における急激な拡大が明らかになりました。特に、**今年2014年は、前年度比147.7%と、およそ1.5倍にも伸長しています。**[グラフ3] これは、2008年比だと2.8倍となり5年間でおよそ3倍に成長していることとなります。

インターネット上における検索は、消費者が積極的に情報を取得しようとする行為です。その検索ボリュームが増しているということは、「ウイスキーについてもっと知りたい」という消費者心理の表れだと言えるでしょう。



ハイボールブームは、ただウイスキーの消費量を増加させたにとどまらず、新たな消費者層の獲得につながりました。数年前までは、「ウイスキーのハードルは高い」という印象があったことは否めません。しかし、**ハイボールブームは、こうしたウイスキー初心者たちにその魅力を知るきっかけを生みました。**

一例をあげるのであれば、飲食店で飲んだハイボールの魅力に触れ、自宅でハイボールを楽しむために、初めてウイスキーの瓶を購入してみたという人もいるのではないでしょうか。こうした**ウイスキー初心者たちのウイスキーへの興味・関心こそが、検索ボリュームの急速な拡大を生んだ**と言えるでしょう。そして、その中から、本格ウイスキーに興味を持つ人が現れ始めたのです。企業もこうした動きをしっかりとキャッチアップしています。前述の通り、「Amazon.co.jp」のシングルモルトウイスキーへの注力も、その一例と言えるでしょう。

今後、本格ウイスキーに興味を持つ人がさらに増えることは明らかでしょう。ウイスキー初心者たちが本当の意味でウイスキーの魅力を知れば、2015年も、ウイスキー市場はさらに成長していくことでしょう。

■ ウイスキーの魅力を知ったエントリー層にもオススメ！ 2つのイベントを紹介

こうしたウイスキー初心者から上級者までが楽しめる、トレンド総研おすすめのウイスキースポットをご紹介します。

現在、東京・六本木ヒルズにて開催されている「**WHISKY HILLS 2014**」は、**イルミネーションを楽しみながら世界のウイスキーを楽めるイベントになっています。**六本木ヒルズは、クリスマスシーズンのお出かけにもぴったりの場所。ウイスキー好きの方はもとより、ウイスキーに興味を持ちだしたエントリー層の方にもピッタリです。

また、来年2015年2月には、「Whisky Festival 2015 in 京都」が京都・御所西 京都平安ホテルで開催されます。今回で19回目の実施となる、この**ウイスキーフェスティバルは、世界中のウイスキーが集まる一大展示試飲イベント**です。20歳以上であれば誰でも参加可能で、様々なウイスキーに触れることができます。ウイスキーに詳しい方から、ウイスキーの魅力を知ったばかりのエントリー層の方まで、幅広く楽しむことができるイベントです。

◆ 「WHISKY HILLS 2014」(URL:<http://whiskyhills.jp/>)

東京・六本木で、イルミネーションとともにウイスキーを楽しむことができるイベントとして、2011年より開催されている「WHISKY HILLS」。2014年12月25日(木)までの期間で実施されている今回の「**WHISKY HILLS 2014**」では、「**世界の5大ウイスキーを、味わう旅**」をテーマに、イルミネーション輝く六本木ヒルズで、ウイスキーに関する様々なイベントが開催されています。

今年、世界最高のウイスキーを輩出したブランド「山崎」を中心に、世界的に高い評価を受けている日本のウイスキー。「ジャパニーズウイスキー」は、「アメリカンウイスキー」「スコッチウイスキー」、「カナディアンウイスキー」、「アイリッシュウイスキー」と並び、世界で高い評価を受ける「世界5大ウイスキー」の1つに数えられます。バランスの良さやまろやかなコク、穏やかな香りが特長の「ジャパニーズウイスキー」、スモーキーなフレーバーが特長の「スコッチウイスキー」というように、それぞれ個性が分かります。

今回の「**WHISKY HILLS 2014**」では、**幻想的なイルミネーション**の中で、「**世界5大ウイスキー**」の個性を楽しめます。

そのメインイベントである「ワールド・ウイスキー&イルミネーション」では、毎年恒例の六本木ヒルズの名物にもなっている輝くツリーを眺めながら、ウイスキーを楽しめます。用意されたウイスキーは10種類。**「響12年」が300円、「ジムビーム」が200円など、世界5大ウイスキーの味わいの違いを、手軽に体験することができます。**

また、今回のイベントでは、3種類の飲み比べセットが用意されています。「匠の技 日本 VS 米国」、「森のウイスキー VS 海のウイスキー」、「ライト系バーボン VS スイート系バーボン」と、ウイスキーならではの、個性豊かな多彩な味わい、香りをぜひ体験してみてください。

本格ウイスキーに興味がある初心者も、気軽にウイスキーを楽しめる、ウイスキーイヤー・2014年にピッタリのイベントです。

[イベントの様子]



◆ 「Whisky Festival 2015 in 京都」(URL:<http://whiskyfestival.jp/kyoto2015/>)

京都・御所西 京都平安ホテルで来年2015年2月22日(日)に開催される「Whisky Festival 2015 in 京都」は、ウイスキー愛好家の方を中心に人気を集める、ウイスキーの展示試飲イベントです。2014年には、ウイスキー人気の高まりにより、過去最大規模のイベントとなりました。

今回の「**Whisky Festival 2015 in 京都**」では、**ウイスキーの展示・試飲を中心に、試食コーナー、各種スペシャルセミナー、カクテル無料提供、オリジナルボトルなど、様々なコンテンツが企画されています。**

ウイスキーに詳しい方ばかりでなく、ウイスキー初心者も楽しめる内容です。当日券は4,500円(税込)、現在、前売り券も3,500円(税込)にて販売中です。是非、この機会に、世界の本格ウイスキーを体験してみてください。

[イベントロゴ]



■このリリースに関するお問い合わせや取材、資料ご希望の方は下記までご連絡ください■

トレンド総研 <http://www.trendsoken.com/>

担当:川浦 真吾(かわうら しんご) TEL:03-5774-8871 / FAX:03-5774-8872 / mail:info@trendsoken.com